

講座概要

アフガニスタン

春木 信韻さん (アフガニスタン支援 10 年)
『アフガニスタンを知って、
そして忘れないで！』



アフガニスタンでは長年にわたる戦争で地雷が使われ、多くの人が手足を失う被害にあっています。講師は 10 年にわたり、日本で不要となった義足をリサイクルして現地に届けてきました。その活動や交流の様子、現地の人々が抱く夢や希望について語ります。

イタリア

東郷 亜由美さん
『マゾッレ・カンターレ・アモレ！恋して、
歌って、そして食べて、イタリア』



実は、南と北で文化も気性も異なるイタリア。イタリアの概要、文化、演奏家で講師在住の地コモ市について、また、日本との文化の違いなどについてお話しします。

ウズベキスタン

サイッバエワ ムアッザムさん
『シルクロードのオアシス・
ウズベキスタン』



シルクロードの中心に位置するウズベキスタンは、東西の文化が交差する国です。食べ物も、中国、インド、トルコなど様々な国の影響を受けています。家族を大切にするウズベキスタンの暮らしぶりや、春に行われる盛大なお祭りなどについて紹介します。

韓国

孫 珠美 (ソン ジュミ) さん
『故郷釜山の昔と今』



講師の出身地・釜山は人々の人情が厚いところ。何か問題が起こればご近所で解決します。ぶっさらぼうだけど温かい人々の生活を紹介します。釜山の見どころ、名物料理なども紹介し、まるで旅しているかのような気分になります。

【公民館向け】

カンボジア

山口 文代さん (日本語学校支援)
『カンボジアの子どもたち
～国際協力って何？～』



講師はカンボジアにある日本語学校の運営に携わってきました。その経験を元に、小学 5, 6 年生向けにわかりやすく、国際協力とはどういうことか？また井戸や文房具の寄付、地雷の問題や平和学習について話します。

【小学校高学年向け】

アルゼンチン

大谷 アリシアさん
『タンゴとサッカーの国・
アルゼンチン』



アルゼンチンは、日本から見るとちょうど地球の反対側にあたります。もっとも遠い国の一つですが日本との関わりは古く、日本人移民を温かく迎えてくれた国です。タンゴの名曲と豊かな自然にあふれたアルゼンチンを紹介します。

インドネシア

山口 ニ ワン リンブンさん
『神々の宿る島
インドネシア・バリ島』



インドネシアは大小様々な島で成り立っています。故郷バリ島は「神々の島」とも呼ばれ、ヒンドゥー教に基づいた伝統的な文化が息づいています。毎日の暮らしに密着した宗教的な儀式や、結婚式、お正月などの伝統行事について紹介します。

韓国

孫 珠美 (ソン ジュミ) さん
『近い国・韓国』



講師は韓国・釜山出身。昔からの風習や文化を大切にしている韓国人の人々の生活の様子を紹介します。辛いものばかりではない、おいしい食べ物の話、昔からの遊びやお正月の楽しい遊び、学校や韓国語についてのお話もあります。(伝統楽器チャンゴ・遊び・民族衣装紹介)

【小・中学向け】

韓国

梁 熙貞 (ヤン ヒージョン) さん
『隣の国・韓国はどんな国？』



韓国は「近くて、遠い国」と言われますが、言葉はとても似ています。食事のマナーは違うところも多く、たとえば、日本ではお茶碗を持って食べますが、韓国では器を持ち上げることはマナー違反です。講座では、日本と韓国の言葉、食文化、生活、似ているところや異なるところを紹介します。(伝統楽器チャンゴ・遊び・民族衣装紹介)

カンボジア

山口 文代さん (日本語学校支援)
『カンボジア最新レポート』



カンボジアの概要や日本との比較、歴史、文化、クメール語のあいさつなどを紹介します。現地の学校への寄付の様子、地雷博物館や地雷被害者の悲劇、児童労働に従事する子どもたちの姿を間近に見た経験をお話することで、国際協力や援助のあり方について考えます。

【中学生向け】

講座概要

カンボジア

山口 文代さん（日本語学校支援）
『アンコールワットの魅力と
カンボジアの今』



アンコール遺跡に最も近い街シェムリアップにある日本語学校の運営に携わってきた経験を元に、遺跡の魅力と、内戦の悲劇から立ち直りつつあるカンボジアの現在の状況などを紹介します。旅に役立つメール講座もあります。【公民館向け】

グアテマラ

照本 忠光さん
『グアテマラ
～異文化からのメッセージ』



中米に位置するグアテマラで日本人学校の校長をしていた経験から①グアテマラの治安から学ぶ②違っているからおもしろい③学校が大好きな子どもたち④生きていたらなんでもできる⑤グアテマラから見た日本などについて紹介します。【中・公民館向け】

コロンビア

富永 雅久さん（JICA シニアボランティア）
『南米コロンビアの悩み事と明るい将来』



コロンビアは麻薬や内戦、様々な犯罪などの問題があり、決して豊かな国ではありませんが、国民は陽気で踊りが大好き。楽観的で生活をおおいに楽しもうとする彼らから学んだことや、コロンビアの歴史、宗教、文化などについて、また国際協力の大切さについて話します。

サモア

鈴木 俊章さん（JICA シニアボランティア）
『楽園サモアの快適生活』



サモアは太平洋の真珠と呼ばれるきれいな島国です。経済的には開発途上国ですが、豊かな自然と温暖な気候に恵まれ、また家族の絆も強く、平和で治安のよい国です。幸せ度 No.1 のこの国の、衣食住の工夫や自然と調和したライフスタイルを知り、私たちが心豊かに生きていくヒントを学びます。

シリア

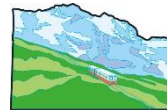
長嶋 正明さん（JICA シニアボランティア）
『中東の国 シリア』



講師は、中東の国シリアへ JICA シニアボランティアとして派遣され、2008 年まで 2 年半そこで生活しました。アラブ諸国を揺るがす「アラブの春」を経て、現在国内は大きく混乱しています。講座では派遣当時の平穏なシリアの街並み、遺跡、フレンドリーな人々の様子を中心に紹介します。【中・公民館向け】

スイス

東郷 亜由美さん
『人種のるつぼ スイス』



スイスの概要、宗教、言語、日本との関わり、などを紹介します。
スイスはヨーロッパの内からも外からも混ざり合い、人種のるつぼと言われています。また、スリランカやイラン、イラクなどの国々から政治難民を受け入れられている現状や、国際協力の大切さについて話します。

スリランカ

ブディカ ウィーラシンハさん
『光りがやぐ島・スリランカ』



講師は、フォトジャーナリストとして長くスリランカ国内の紛争を取材してきました。日本ではあまり知られていない歴史と現状、シーギリヤ・ロックをはじめとする多くの歴史的な遺産、伝統文化、食べ物などについて、講師自身が撮影した数多くの写真をまじえて話します。

タイ

寺越 昭男さん（駐在員）
『美しき タイ王国』



生まれて初めて飛行機に乗って赴任したのは、緑の森に包まれた美しいタイでした。駐在員の目見たタイの企業の様子や、歴史、文化、生活風景、おいしいタイ料理などを紹介します。滞在年数 10 年以上の講師がタイ仏教と日本仏教との違いもお話します。

タイ

早瀬 雅博さん（JICA シニアボランティア）
『微笑みの国・タイ』



タイは、エメラルドグリーンの海に囲まれ、食べ物、特に果物が豊富で物価も安く、大変住みやすい国です。JICA のシニアボランティアとして滞在した 2 年の間に知った、タイの人々の生活、食べ物、観光名所などと、JICA の活動である企業指導の様子についても話します。

チェコ

黒田 健二さん（駐在員）
『ハート・オブ・ヨーロッパ チェコ』



ヨーロッパのほぼ中央に位置するチェコ共和国。中世の街並みや建物が、今なお多く残っています。有名な音楽家や芸術家も輩出し、観光で一度は訪れたい国として知られています。波乱万丈の歴史などと重ねあわせて、ガイドブックには載っていないような内容を紹介합니다。

講座概要

中国

于 恒紅（ウ コウコウ）さん
『素顔の中国』

講師は、姫路市の海外姉妹都市の一つである中国・太原市の出身です。中国の歴史・文化、学校生活や子どもの遊びの紹介と簡単な中国語のレッスンをします。

また、日本で生活して感じる、日中の文化・習慣の違いもお伝えします。



ドミニカ

早瀬 雅博さん（JICA シニアボランティア）
『カリブ海に浮かぶ夢の島 ドミニカ共和国』

1492年にコロンブスが発見し、イスパニョーラ島と名づけた島にドミニカ共和国があります。おいしいコーヒーやラム酒でも有名な常夏の島です。

また、プロ野球選手を多く輩出しています。国の概要や生活とともに、移民問題についても話します。



バヌアツ

仲 誠一さん（JICA シニアボランティア）
『バヌアツの子はなぜ世界一幸せなんだろう？』

インフラが整備されていない島国なのに、イギリスのシンクタンクから、世界一幸せな国に選ばれたバヌアツ。子どもたちの生活（衣食住）、習慣、遊びの紹介を通じて「本当の幸せは何か」を考えてみましょう。民族衣装などに触れていただくこともできます。



フィリピン

田守 ジュナさん
『私の故郷の国 フィリピン』

講師の故郷イリガシティは首都マニラから南400kmの所にあります。小さいながら活気にあふれる、火山で有名な町です。そこでの自然豊かな田舎の生活を紹介します。また、フィリピンには7,000もの島があり、さまざまな地方の特色も合わせて紹介します。

【バンブーダンス体験】



ベトナム

首藤 美香さん（JICA シニアボランティア）
『こんな国、ベトナム』

講師は、コロナウイルス感染拡大のため令和2年3月に帰国するまで、JICA シニアボランティアとして、ベトナムのダナン外国語大学で日本語教育に携わっていました。おらかな人の多いベトナムについて、習慣や文化、考え方などの観点から実例をあげながら話します。



ペルー

市木 尚利さん
『ペルー～アンデス文明と現在～』

アンデス文明では文字が発達しませんでした。しかし、人々は世界有数の文明社会をつくりあげました。文字のない社会での情報の記録、保管、共有を体験するワークショップも行いながら、アンデス文明についてお話しします。また、滞在歴11年8か月の講師が見たペルーについて紹介します。



北欧

山口 文代さん
『雄大な北欧、その魅力』

スウェーデンの一番南部に位置するスコーネ地方は『ニルスの不思議な旅』の舞台であり、見事な市松模様の牧草地帯が広がります。四季折々に訪問した際に目にした街の様子、遺跡や食べ物などを美しい写真と共に紹介します。デンマーク・コペンハーゲンの魅力についても紹介します。

【公民館向け】



メキシコ

アサ アレハンドロ ゴンザレス 黒川さん
『陽気な国・メキシコ』

メキシコには、砂漠やジャングル、高山地方など全く異なる気候地帯があり、そこに住む人々の生活、風習、人種、言語、食事也多岐にわたっています。スペインの植民地になる前には、マヤやアステカなどのすばらしい文化が栄え、植民地後もヨーロッパの影響を受けた古い街並みはとても美しいです。そんな様々な顔をもつメキシコを紹介します。



モンゴル

レンツェンホルロー オユンゲレルさん
『大草原の国・モンゴル』

モンゴル国は東アジアの内陸国です。面積は日本より4倍も広く、国土の半分は草原です。講座では、草原で行われる伝統的な祭り、モンゴル相撲、文化、生活習慣、民族衣装、伝統楽器の馬頭琴、首都ウランバートルのことなどを紹介します。



ヨルダン

早瀬 雅博さん（JICA シニアボランティア）
『魅惑の国・ヨルダン』

「君は僕の太陽だ！」というヨルダンでは張り倒される!?理由は講座を聞いてのお楽しみ。ヨルダンは中東諸国の中で安定政権を保ち、日本とも良好な関係を保っています。資源が乏しく、国土の80%が砂漠というヨルダンに2年半滞在した経験を話します。

